

殿山第二小だより

令和 4 年 7 月 1 日 第 12 号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子

行事を通して育つ

“多様な力” その1

早いもので、今日は7月1日です。学校での教育活動は、コロナ禍・熱中症対応に配慮しながらも、少しずつ活気あるものとなってきました。

なにより嬉しいことは、一学期中に全学年が、当初予定していた通り、校外学習や宿泊学習を実施することができることです。

また、校内でも、観劇や出前事業、トップアスリートふれあい事業、地域の方の支援をいただいているさつまいもの苗植えなど、机上の学習だけでは味わうことができない、貴重な体験をする機会が増えたことも嬉しいことです。そして、6月25日（土）には、殿二校区福祉委員会・PTA・催事運営委員会・殿二フリースクエア委員会主催の「福祉交流会」が、本校体育館で開催されました。子どもたち・保護者の皆様、地域の皆様との交流も少しずつ広がりがみられるようになったことも嬉しいことです。

さて、5年生は6月16日、17日と一泊二日の宿泊学習で滋賀県マキノ高原に行ってきました。天候にも恵まれ、全ての行程を予定通り実施することができました。なかでも、一日目の魚つかみ、川遊びの時間は、余裕をもって過ごすことができ、自然の川で過ごすうちに、子どもたちの好奇心も絶好調でした。普段の学校生活では、なかなか見ることができない素敵な笑顔、歓声がありました。友だち同士自然に会話が弾み、仲良くなる姿も多く見られました。改めて“自然”の力は、人と人との関係をなごませてくれるものだと思います。

校外学習では、集団行動を学ぶ場面が多くあります。集合の仕方、時間の守り方、公共の場でのマナー・ルール、等々。安全・安心を第一に、自分自身も楽しみ、友だちも楽しめることが大事なことです。自分も含め、周囲の人たちが、気持ちよく過ごせるためには、どのような行動をとることが必要なのかと、一人ひとりがよく考えて行動に移すことが大事なことだと思います。子どもたちには、今できる学校行事を通して、様々な経験を積むことで、『多様な力』を身につけていってほしいと思います。

保護者の皆様には、事前の準備物等ご配慮いただき、子どもたちのお土産話をしっかり聞いてあげて親子のコミュニケーションをより豊かなものにしていただければと思っています。

お 願 い

6月27日付文書「熱中症予防対策等について」を配付させていただきました。4月当初よりお示ししていますように、学校は『学びの場』です。全児童431名、一人ひとりのお子さまが自己の能力を高め、将来自立・自律した社会人として生きていくための基礎をしっかりと身につけていく場であると考えています。「学校に持ってくるものは、必要なものを必要なだけ用意すること。」が基本です。そして、健康な体があってこそと思います。そのために、どのようにすればよいか、この機会にお子さまとよく話し合っていただければ幸いです。



福祉交流会



5年生川遊び